

理工学 メディアセンター ニュース



Information and Media Center
for Science and Technology
Newsletter

電子工学科

湯川正裕先生の1冊

『免疫の意味論/多田富雄著』

配架場所：本館2階

請求記号：491.8@T3@1



「自己とは何か」という問いに対して、身体的「自己」を規定するのは免疫系であるという明快な議論が展開されている。私は大学に入るまで、自己という言葉が「意識」に近い概念としてぼんやりと考えていた。ルネ・デカルトの方法序説の考えが、知らずに潜在意識の中にあっただのらう。精神的な「自己」を支配しているはずの脳が、免疫系によって排除されてしまうという実験結果は、「自己」という概念を再考する必要性を示唆する。

胸腺(Thymus)と呼ばれる臓器が提供するT細胞(リンパ球系の細胞)が、「自己」と「非自己」を区別する機能に大きく貢献しているのである。医学の長い歴史の中で、こんなにも重要と思われる「胸腺」が登場したのは1960年以降というのは大きな驚きである。

Contents

ビブリオバトル結果発表	P.1
「教員著作コレクション」へようこそ	P.1
長期貸出・自習室24時間開室	P.2
ブログ「実学のすゝめ」はじめました	P.2
購読中止タイトルのお知らせ	P.2

イベント報告

ビブリオバトル結果発表

10月28日(水)、理工学メディアセンター創想館1階において、ビブリオバトルが開催されました。ビブリオバトルとは、面白いと思う本を持ち寄って書評を発表し合い、どの本を一番読みたくなったかという判断基準で「チャンプ本」を選ぶという知的書評ゲームです。

今回の発表者は、理工学部/理工学研究科の学生4名と職員1名でした。また、特別ゲストとしてアテネ大学より来訪された特別招聘教授のTakis Mathiopoulous氏にもノーベル文学賞受賞のギリシャの詩人Giorgos Seferisについてお話をいただくという貴重な機会を得ることもできました。

多くの観衆が参加し、活発な質問や感想が飛び交い盛況な会となりました。

★チャンプ本★

岡本太郎著『自分の中に毒を持って』

★所長賞★

山崎豊子『大地の子』

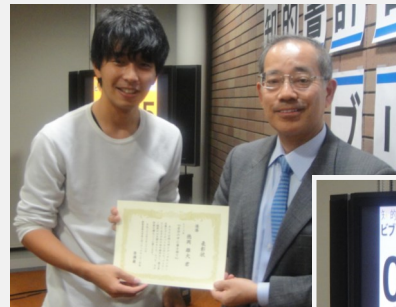
★その他バトル本★

宮沢賢治著『注文の多い料理店』

八木沢敬著『分析哲学入門』

三浦しをん著『神去なあな日常』

※これらの本はすべて理工学メディアセンターで借りられます。



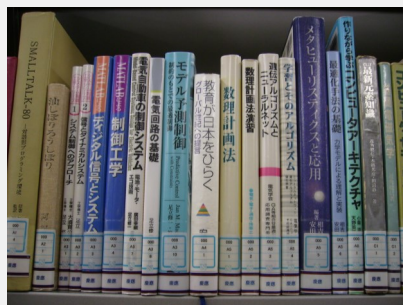
ひとりで読書をするとき、本に描かれる世界を楽しみます。科学技術論文ともなれば、描かれる世界を冷徹に批評の目で見ること慣らされて、楽しむどころではないかもしれません。

ビブリオバトルでは、ひとが本を語ることによって、本の中の世界を楽しむことに加えて、語り手が本と出会い、感動し、影響を受けたという、「生きた世界」も味わうことができます。

**ビブリオバトルは普段の学習研究生活とは違う感性が刺激を受ける場です。
次回はあなたが発表者・観戦者として参加して、本から広がる多重世界を体験してください。**

展示

「教員著作コレクション」へようこそ



理工学部の知的財産として教員の著作を後世に残すことを目的とし、昨年の理工学部創立75年を機会に本館1階慶應義塾関係図書内に「教員著作コレクション」を創設しました。

内容は、理工学部所属歴のある教員の著作を教科書・研究書から活動・趣味などまで集めたものとなっています。

ご寄贈いただいた資料を基に構築しているため、まだ小さなコレクションですが、今後退職された先生方の著作も2階の蔵書から移し、徐々に大きくしていく予定です。

今回は、コレクションの中から歴史ある資料などをいくつか選んで展示します。

また、著作のご寄贈も随時、左記で受け付けています。

【期間】

2015年12月1日(火)-2016年1月30日(土)

【場所】

理工学メディアセンター創想館1階

【寄贈受付・お問い合わせ】

テクニカルサービス担当 内線:40314

riko-ts@lib.keio.ac.jp

メディアセンタークイズ

98

何の数字でしょう？

ヒント：試験期に増えます

答えは紙面のどこかに…

今月の1枚：

館内のお気に入り空間



メディアセンターの入口近く、貸出返却カウンター横では、可動式のホワイトボードを使って活発な議論が交わされていたり、ゆったりと座れる椅子で癒しの時間を過ごしている学生の方もいます。

このエリアはイベントスペースとしても活用されており、去る10月28日には「ビブリアバトル」が開催され、読書の秋を大いに盛り上げる場となりました。

晴れた日には陽光がさんさんと降り注ぐ、気持ちのいい場所です。眠くなりがちな冬の頭と身体をしゃっきりと目覚めさせましょう。勉強の合間のリフレッシュにもぜひご活用ください。

発行

慶應義塾大学理工学メディアセンター

〒223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1

TEL: 045-566-1477

FAX: 045-566-1486

E-mail: riko-info@lib.keio.ac.jp

Web : <http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/>

Twitter : <https://twitter.com/scitechmckeio>

電子版は、ΣStarからご利用ください。

学習支援

ラーニングサポートブログ「実学のすゝめ」はじめました

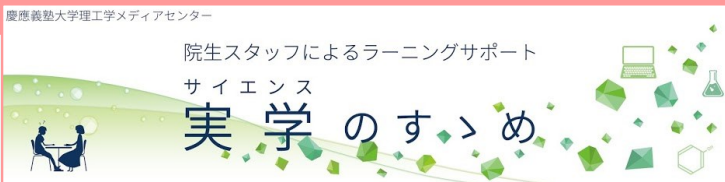
慶應義塾大学理工学メディアセンター

ラーニングサポートの院生スタッフによるブログ「実学(サイエンス)のすゝめ」をはじめました。院生スタッフが研究や学会、理工学部生

の生活、理工学部あるあるなどを学生目線で紹介していきます。ちょっとした空き時間に読める気軽な内容になっています。(「ラーニングサポート 実学のすゝめ」で検索)

<http://riko-learningsupport.blogspot.jp/>

ラーニングサポートは平日13:00-15:00にレファレンスデスクで行っています。お気軽にご相談ください。



サービス

長期貸出・サービス停止・自習室24時間開室について

■ 冬季長期貸出

下記のとおり、長期貸出を実施します。

【30日間貸出の資料】11月26日(木) - 12月13日(日)

【14日間貸出の資料】12月12日(土) - 12月29日(火)

【返却期限】一律1月13日(水)

☆1日貸出の資料(雑誌など)は、長期貸出対象外です。

■ 三田法定停電に伴うサービス停止

三田キャンパスの法定停電に伴い下記のとおりサービスを停止いたします。

【停止期間】12月19日(土)20:00 - 12月20日(日)22:00 予定

【停止するサービス】・KOSMOS (※ My Libraryを含む)

・電子ジャーナルリスト、データベースナビ

・電子ジャーナル、データベース、電子ブックのリモートアクセス

・各種オンラインリクエスト

・メディアセンターWebサイトなどの全Webサービス

■ 自習室24時間開室(学期末試験期間限定)

下記のとおり創想館地階自習室を24時間開室します。理工学部生・院生が対象です。

利用当日に貸出・返却カウンターでお申込みください。残席数はWebサイトで確認できます。

【期間】2016年1月14日(木) - 1月29日(金)

【受付時間】メディアセンター閉館5分前まで

【夜間開室時間】平日21:30-7:30, 土曜 20:00-7:30, 日曜 18:00-7:30

■ 年末年始の開館予定

12月25日(金)まで通常開館

12月26日(土)短縮開館(17:00閉館)

12月27日(日) - 1月5日(火)休館

1月6日(水)から通常開館

コレクション

購読中止タイトルのお知らせ

この度、雑誌の価格高騰や為替などの影響により、下記タイトルの購読を2016年1月以降中止することとなりました。必要な論文についてはILLあるいはベイパービューをご利用ください。

■ 電子ジャーナル(7タイトル)

・Communications On Pure & Applied Mathematics(数理科学科図書室で冊子利用可)

・Journal of Geophysical Research: Solid Earth(最新2年分以前はフリーで利用可)

・Journal of Geophysical Research: Oceans(最新2年分以前はフリーで利用可)

・Journal of Geophysical Research: Atmospheres(最新2年分以前はフリーで利用可)

・International Journal of Intelligent Systems

・Networks: an International Journal

理工学メディアセンター機関リポジトリ

ΣStarでは理工学部の研究・教育成果のうち、電子化され、著作者の許諾が得られたものを公開しています。学位論文・プレプリント・リサーチレポート・その他教材など、登録のご相談は理工学メディアセンターまでお寄せください。(理工学メディアセンターWebサイトのバナーからΣStarに移動できます)



リコメ☆ニュース購読受付中!

新サービス、データベースや電子ジャーナル、各種セミナーやイベントなどのお知らせをメールでお届けします。

こちらのQRコードか、理工学メディアセンターWebサイトの「申し込む」メニューよりお申し込み下さい。

(対象:慶應義塾大学在籍者)



メディアセンタークイズ

答え：地階自習室24時間開室時の座席数です。試験期はセミナールームも開室し、通常の62席から98席に増席します。Webサイトで残席数をご確認のうえ、お早めにお申し込みください!